

平成 23 年度

近畿圏整備計画の実施
に関する状況

平成 24 年 10 月
国土交通省都市局

この文書は、近畿圏整備法（昭和 38 年法律第 129 号）第 17 条の 3 の規定に基づき、近畿圏整備計画の実施に関する状況について公表を行うものである。

近畿圏とは…

近畿圏整備法においては、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県の区域を一体とした広域を「近畿圏」としている。

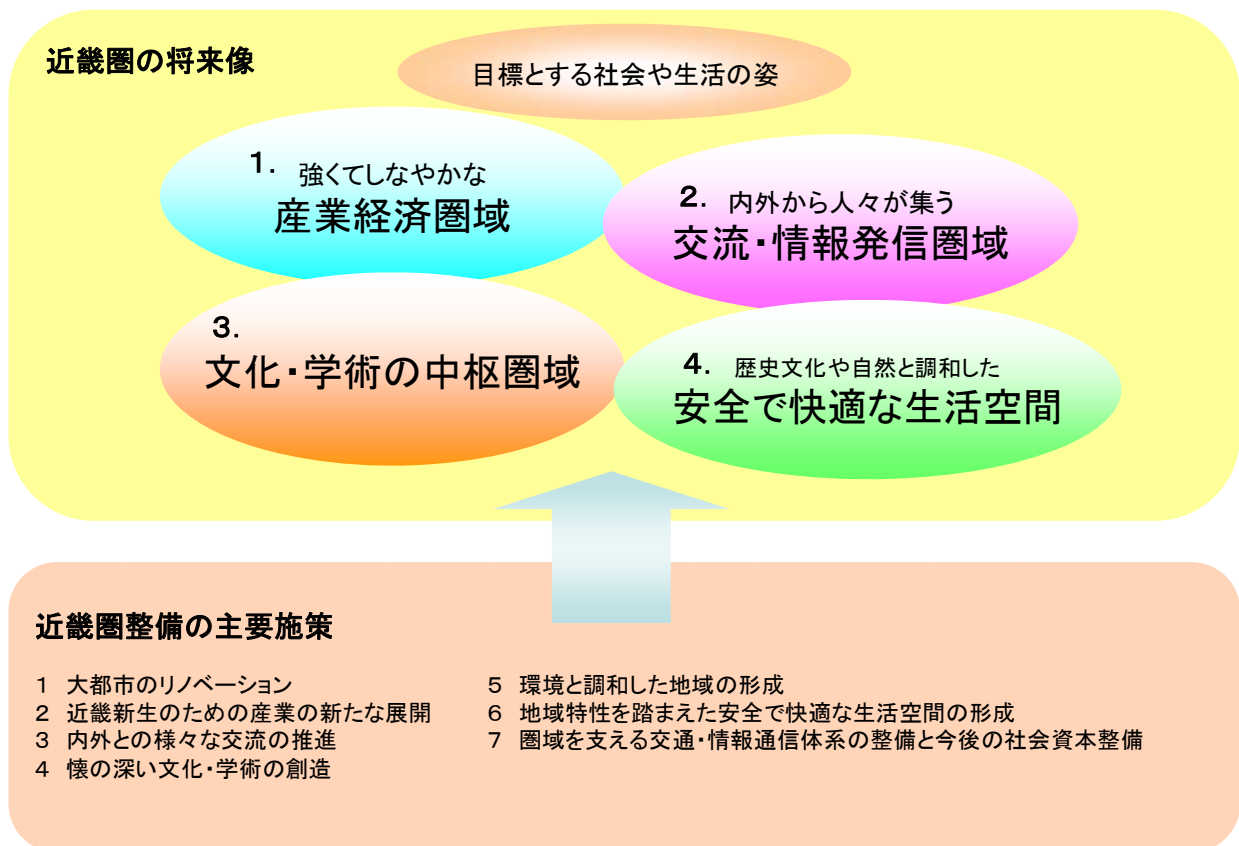
I 近畿圏整備計画

近畿圏整備計画（第5次）は、首都圏と並ぶわが国の経済、文化等の中心としてふさわしい近畿圏の建設とその秩序ある発展を図ることを目的とする近畿圏整備法（昭和38年法律第129号）に基づき、平成12年3月に策定された。

この計画の対象区域は、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県及び和歌山県であり、計画の期間は、おおむね15箇年間である。

また、この計画は長期的かつ総合的な視点から今後の近畿圏整備の方向を示すものであり、民間の諸活動に対しては誘導的役割を果たすものであり、関係行政機関及び関係地方公共団体に対しては、近畿圏の整備に関する諸計画及び諸施策の指針となるものである。

近畿圏整備計画(第5次)(平成12年3月)の概要



Ⅱ 平成 23 年度における計画の実施状況

1. 強くてしなやかな産業経済圏域の形成

近畿圏整備計画において近畿圏が目標とする 4 つの将来像ごとに、計画の実施状況を概観する。

(目標)

『近畿圏は、京阪神の高次都市機能の充実と連携による競争力の強化、高度な産業技術、学術研究の蓄積等をいかした新産業創出や既存産業の高度化を図る。これによって、情報中枢性や起業力の低下等の諸課題を克服するとともに、今後の地域間競争や世界経済の激動に耐え、柔軟に対応し、人々に経済的な豊かさをもたらすことのできる「強さ」と「しなやかさ」を持った「産業経済圏域」の形成を目指す。また、これを通じて我が国全体の経済の活性化にも大きく寄与する。』

(状況)

近畿圏における鉱工業生産指数は、平成 20 年 9 月の世界的な金融危機の影響により大幅に低下し、平成 21 年に入り一旦回復したが、低下前の水準には未だ届かない状態である（図表 3）。一方、新産業分野である医薬関連産業の出荷額は、増加傾向にあったが、平成 22 年は、前年に比べて約 3%減少した。また、情報通信機器産業の出荷額においては 2 年連続で減少していたが、平成 22 年に増加している（図表 4）。さらに、国際特許出願件数については、4 年連続で増加している（図表 5）。

(トピックス)

平成 23 年 7 月 16 日、敦賀から小浜、宮津・舞鶴に沿った地域における連携や、それらの地域と京阪神大都市地域等との交流の役割が期待されている近畿自動車道敦賀線の一部が開通した。（小浜西 IC～小浜 IC）

また、平成 24 年 3 月 25 日に京奈和自動車道の一部が開通し、京阪神大都市地域近郊にある関西文化学術研究都市等の学術研究施設や、京都・奈良・和歌山における文化をつなげるネットワークとしての機能が期待される。（橿原高田 IC～御所 IC）



近畿自動車道敦賀線一部開通(加斗 PA)

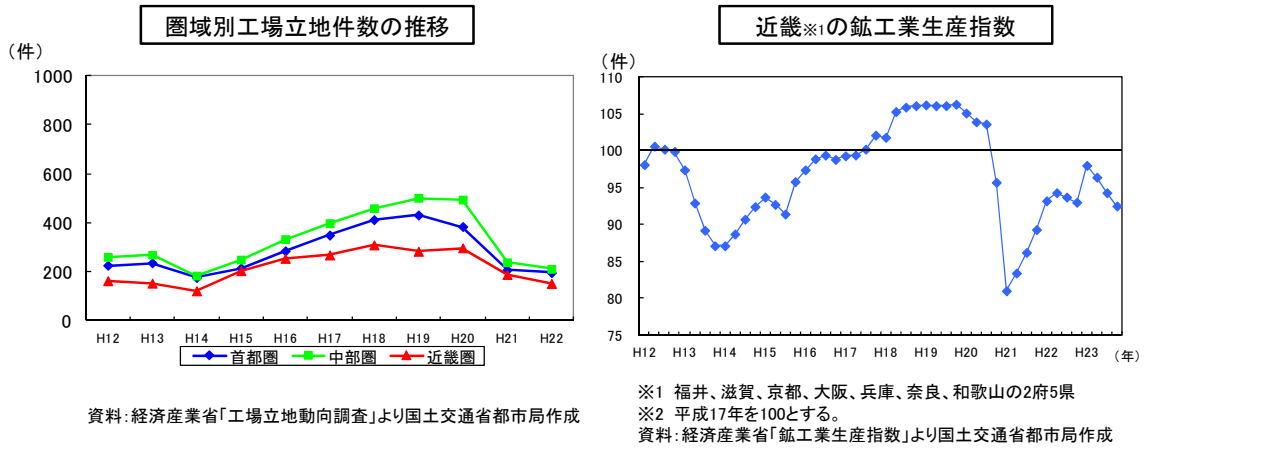


京奈和自動車道一部開通(橿原高田 IC～御所 IC)

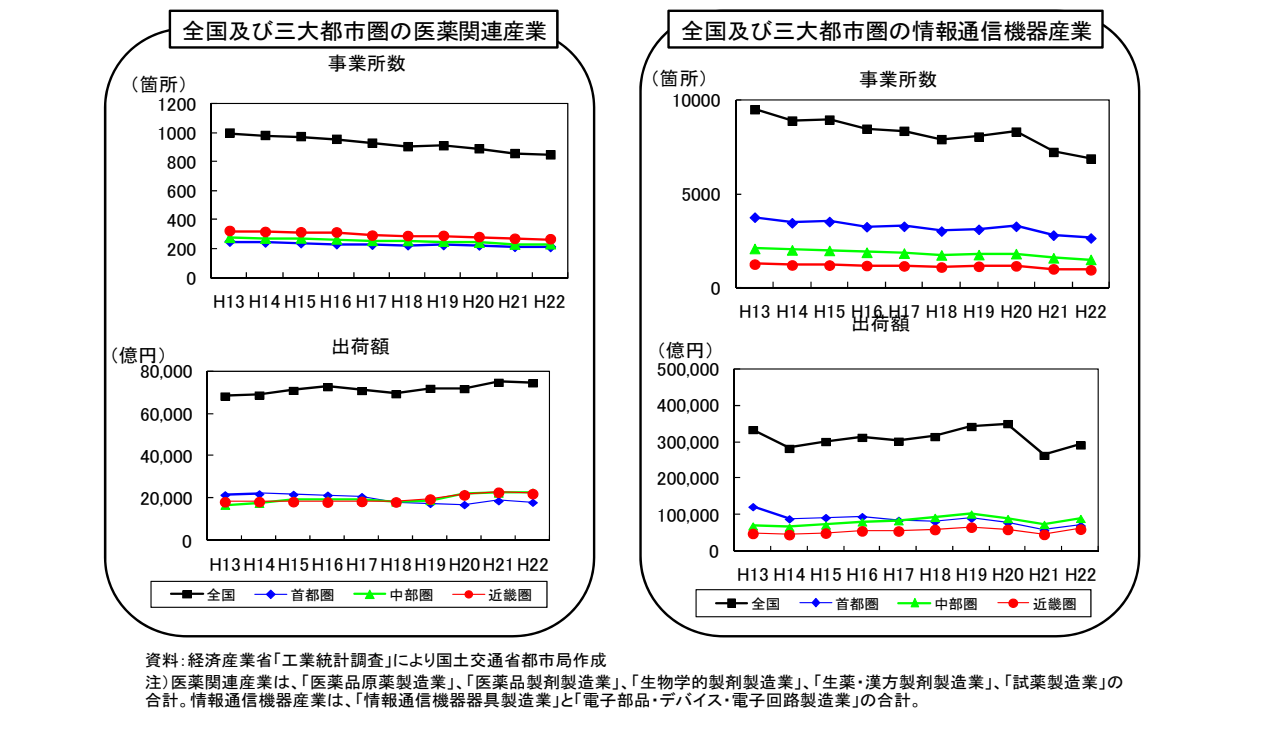
提供：西日本高速道路株式会社

提供：国土交通省近畿地方整備局

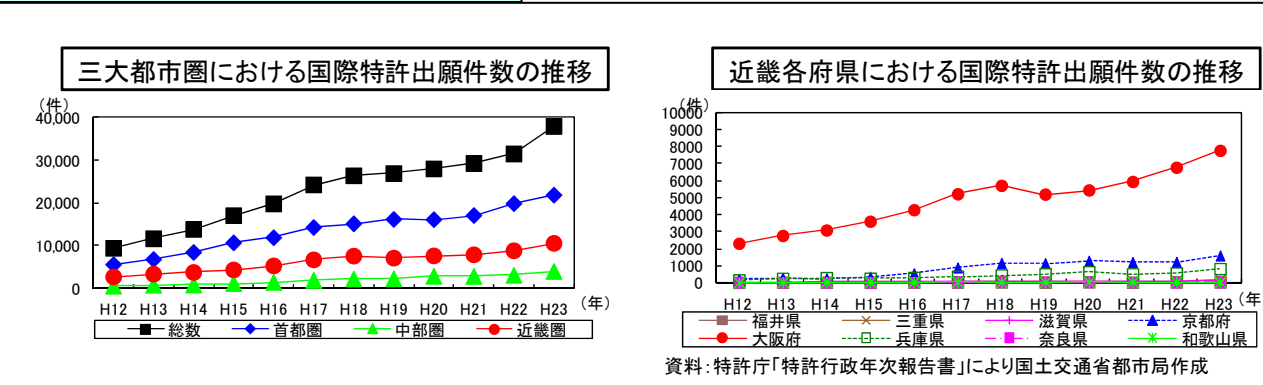
図表3 工場立地・鉱工業生産指数の状況



図表4 新産業成長の状況



図表5 国際特許出願件数の状況



2. 内外から人々が集う交流・情報発信圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、多様で個性的な資源をいかし、圏域が一体となって国内や世界に向けて積極的に情報発信するとともに、個人と個人・地域が会う集客交流、国際交流を推進する。これによって海外や国内の多くの人々が訪れ、にぎやかで活気にあふれる「交流・情報発信圏域」の形成を目指す。また、我が国における世界との交流の中心の一つとしての役割を担う。』

(状況)

関西国際空港においては、二年連続で日本人出国者数が増加しており、外国人入国者数においても、総数に占める割合は増加している（図表 6）。

国際会議の開催件数をみると、京都府、大阪府、兵庫県が近畿圏全体の約 9 割を占めている。近畿圏全体では近年横ばい傾向にあるが、平成 22 年の開催件数が平成 12 年と比べると 31%増加しており、国際交流の拠点としての進展がみられる（図表 7）。

(トピックス)

平成 23 年 5 月 17 日に「関西国際空港及び大阪国際空港の一体的かつ効率的な設置及び管理に関する法律」が成立し、平成 24 年 7 月に両空港が経営統合される。関西国際空港の国際拠点空港としての機能の再生及び強化と、関西における航空輸送需要の拡大が期待されている。

また、平成 23 年度には大阪、神戸、京都で中心市街地における大規模な市民参加型マラソンが開催され、各主催者により発表されている経済波及効果の総和は 278.5 億円であった。近畿圏の内外から多くのランナーが参加しており、平成 24 年度以降も、集客交流の推進が期待されている。



関西国際空港

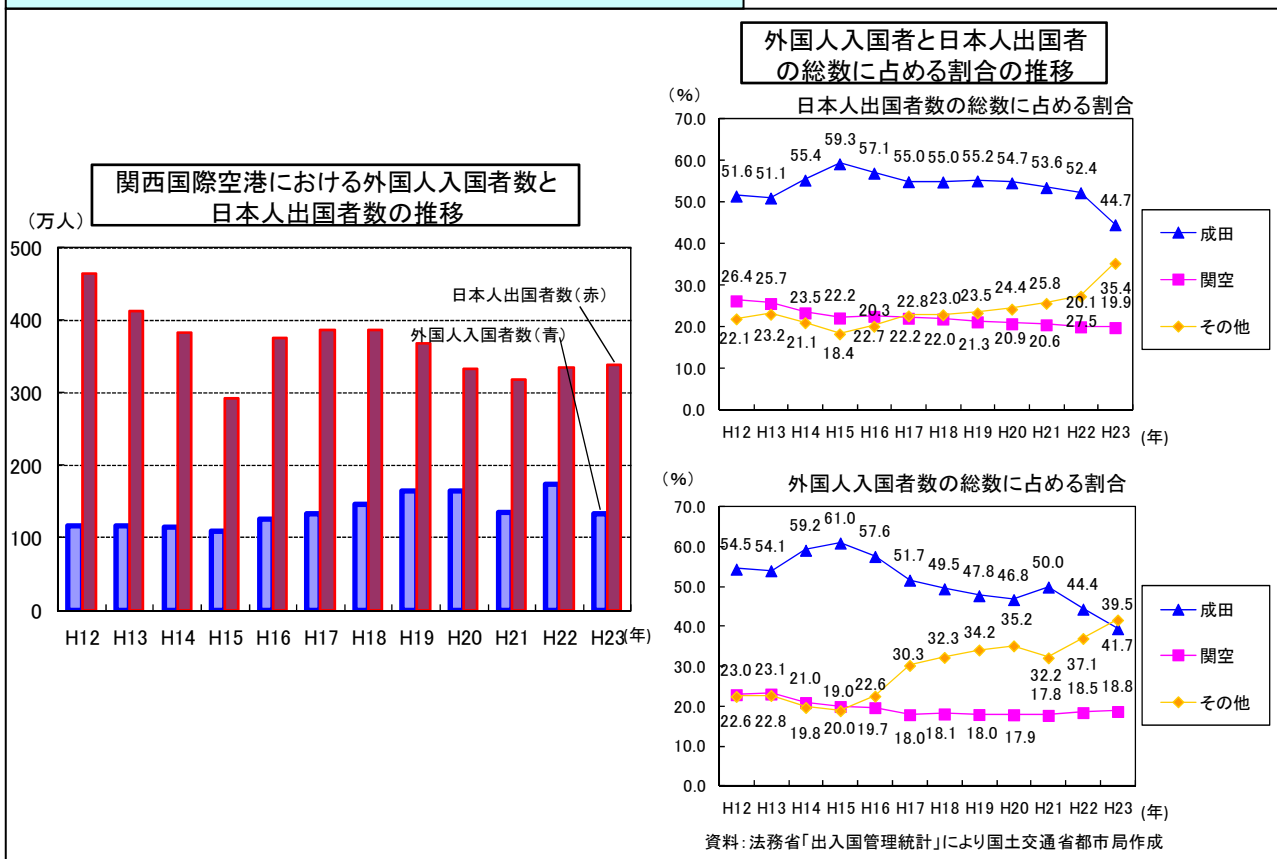
提供：新関西国際空港株式会社



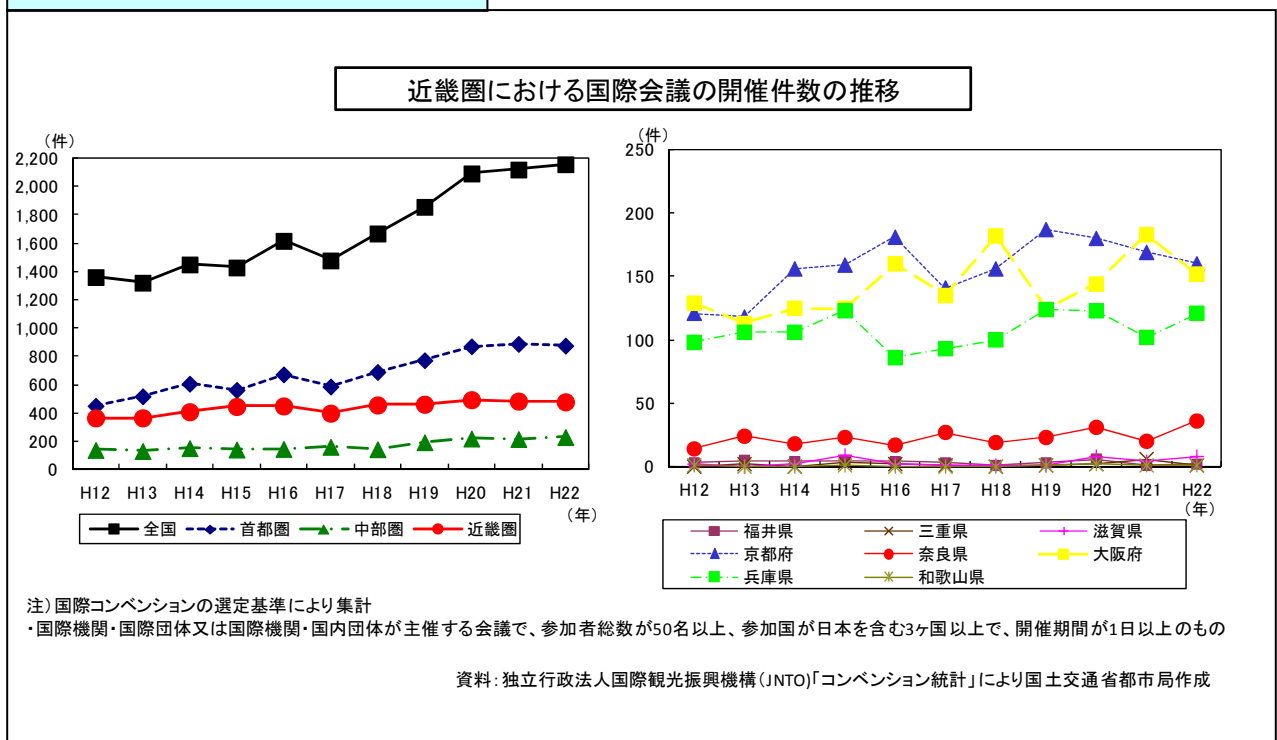
京都マラソン

提供：京都市

図表6 外国人入国者数・日本人出国者数の状況



図表7 国際会議件数の状況



3. 文化・学術の中核圏域の形成

(目標)

『近畿圏は、学術研究資源をいかし新たな学術研究を推進するとともに、世界的な価値を有する文化財を始めとする歴史文化遺産を適切に保全・再生する。これによって、歴史文化の香りと学術の創造性にあふれ、人々に心の豊かさをもたらすことのできる「文化・学術の中核圏域」の形成を目指す。さらに、我が国において、新たな学術研究を先駆けて創造する役割や歴史文化の教育の場を提供し、さらには将来へと継承する役割を担う。』

(状況)

関西文化学術研究都市をはじめとして、関西における研究所の立地件数は、毎年5件前後であり、平成17年には中部を上回った。平成22年現在の累計立地件数は124件であり、全国の約16%を占めている(図表8)。また、近畿圏は文化財等の歴史的資源を数多く有しており、世界遺産登録も5件なされている(図表8)。

さらに、近畿圏では、平成20年に首都圏を下回ったものの、大学進学率が高い状態を継続している。一方で、大学数については平成19年まで増加傾向にあったものの、ここ数年横ばいとなっている(図表9)。

(トピックス)

平成23年6月、11月に発表されたTOP500リスト(Hans Meuer氏らが実施している世界のコンピュータシステムの性能をランク付けしているプロジェクト)において、独立行政法人理化学研究所と富士通株式会社が共同で開発中のスーパーコンピュータ「京(けい)」が第一位を獲得した。今後、様々な分野で画期的な成果を創出し、計算科学技術の飛躍的な発展を図ることが期待される。

また、平成23年6月に独立行政法人理化学研究所と財団法人高輝度光科学研究センターは兵庫県播磨科学公園都市に建設されたX線自由電子レーザー施設SACLAで、X線レーザーの発振に成功した。今後は基礎研究から応用開発まで幅広い分野で活用が見込まれており、創薬で重要な膜タンパク質の構造解析や、ナノテクノロジー分野などの研究の進展が期待されている。



スーパーコンピュータ「京」

提供：独立行政法人理化学研究所

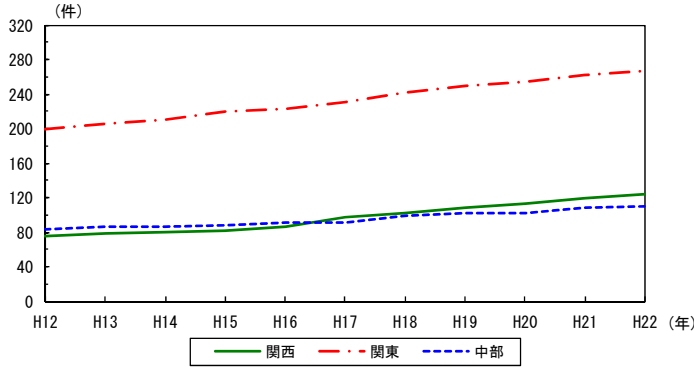


X線自由電子レーザー施設 SACLA

提供：独立行政法人理化学研究所

図表8 研究所の集積、豊富な文化財等歴史的資源の状況

研究所立地件数の累計推移



関西…福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
 中部…長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

※調査対象：製造業、電気業、ガス業、減供給業に係る分野の研究所を建設する目的をもって、1,000㎡以上の用地(埋立予定地も含む)取得(借地含む)されたもの

資料：経済産業省「工場立地動向調査結果集計表」

ユネスコ世界遺産登録件数

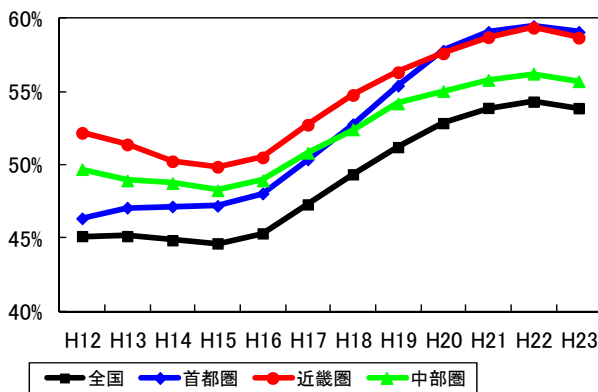
名称	登録年
1 法隆寺地域の仏教建造物	1993年
2 姫路城	1993年
3 屋久島	1993年
4 白神山地	1993年
5 古都京都の文化財	1994年
6 白川郷・五箇村の合掌造り集落	1995年
7 原爆ドーム	1996年
8 厳島神社	1996年
9 古都奈良の文化財	1998年
10 日光の社寺	1999年
11 琉球王国のグスク及び関連遺産群	2000年
12 紀伊山地の霊場と参詣道	2004年
13 知床	2005年
14 石見銀山遺跡とその文化的景観	2007年
15 平泉－仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－	2011年
16 小笠原諸島	2011年

(青色：近畿圏)

資料：(社)日本ユネスコ協会連盟ホームページより国土交通省都市局作成

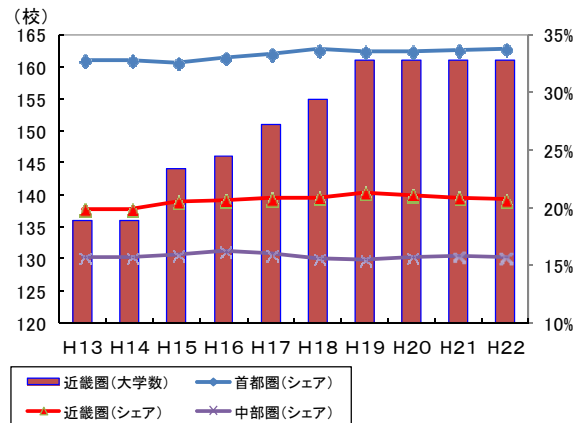
図表9 大学進学率と大学数の状況

圏域別大学進学率の推移



資料：文部科学省「学校基本調査」より国土交通省都市局作成

圏域別大学数の全国シェアと近畿圏の大学数



4. 歴史文化や自然と調和した安全で快適な生活空間の形成

(目標)

『近畿圏は、歴史的風土、文化、自然と調和し安全で良好な居住環境を形成するとともに、自然の適切な保全と再生を図る。これによって歴史、自然が日常生活に溶け込み、「安全で快適な生活空間」の形成を目指す。』

(状況)

近畿圏における住宅の広さは、改善してきているが、全国平均を下回っている。また、通勤・通学等のピーク時の混雑率は、三大都市圏の中で最も低く、平成 22 年の混雑率が 124%となるなど、毎年、混雑緩和が図られてきている（図表 10）。

琵琶湖では、北湖・南湖ともに COD（化学的酸素要求量）が環境基準を達成しておらず、横ばい傾向にある。流入負荷削減に努めるなど、我が国最大の水資源として、圏域の貴重な財産である琵琶湖の総合的な保全に引き続き取り組んでいく必要がある（図表 11）。

(トピックス)

平成 23 年の台風 12 号は広い範囲で記録的な大雨をもたらし、記録的な大雨をもたらし、近畿圏では死者 73 名、行方不明者 16 名、床上床下浸水などの被害に加え、土砂災害の発生、河道閉塞の形成などの事態が生じた。これに対し、現在、国・自治体が連携して、安全安心確保のための対策が講じられている。

滋賀県は、琵琶湖総合保全整備計画（マザーレイク 21 計画）を平成 23 年 10 月に改定し、多様な主体が思いや課題を共有し、琵琶湖総合保全の方向性について、評価・提言を行う場として、平成 24 年 3 月にマザーレイクフォーラム円卓会議を開催した。



台風 12 号による被害状況

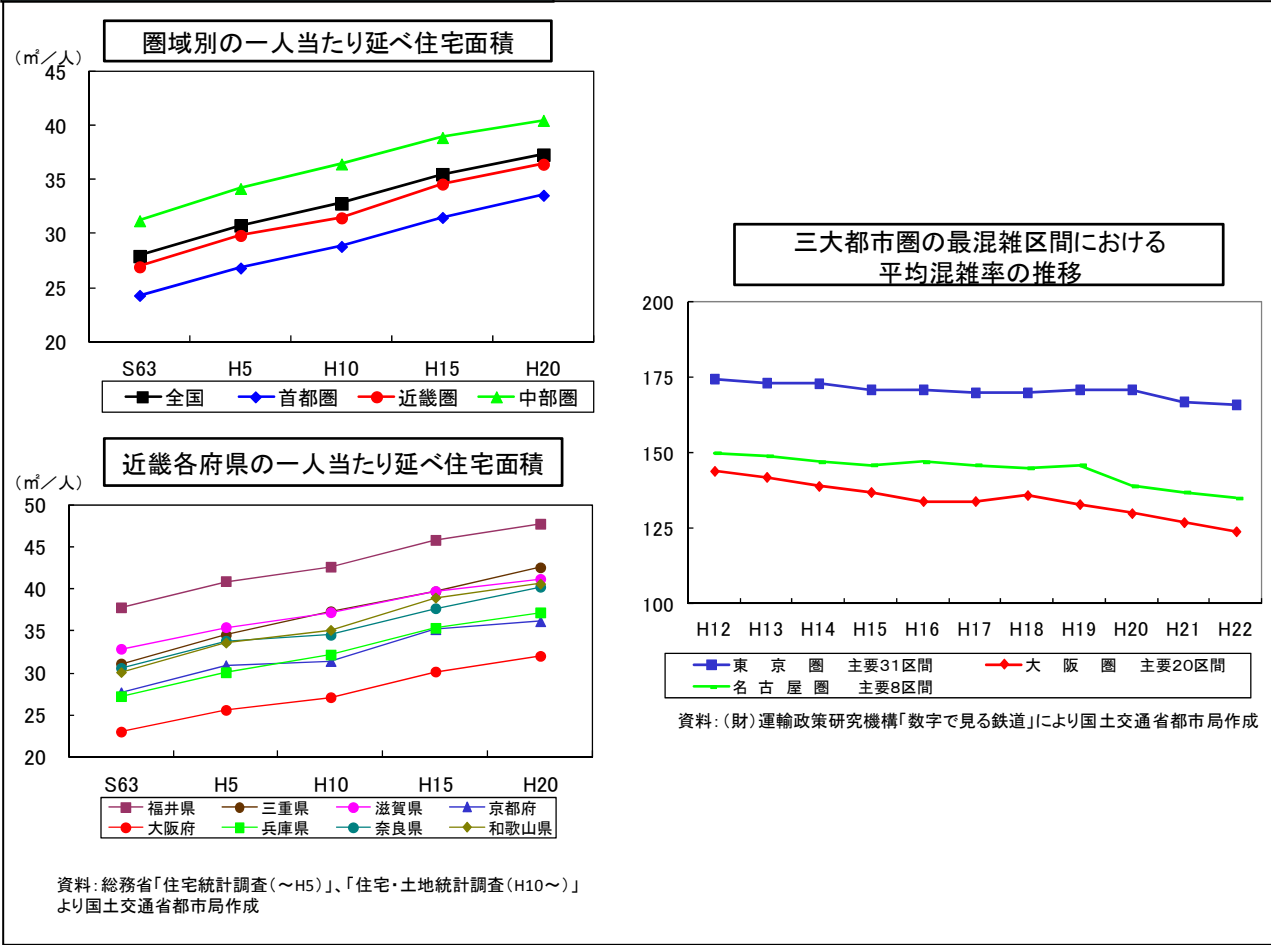
提供：和歌山県



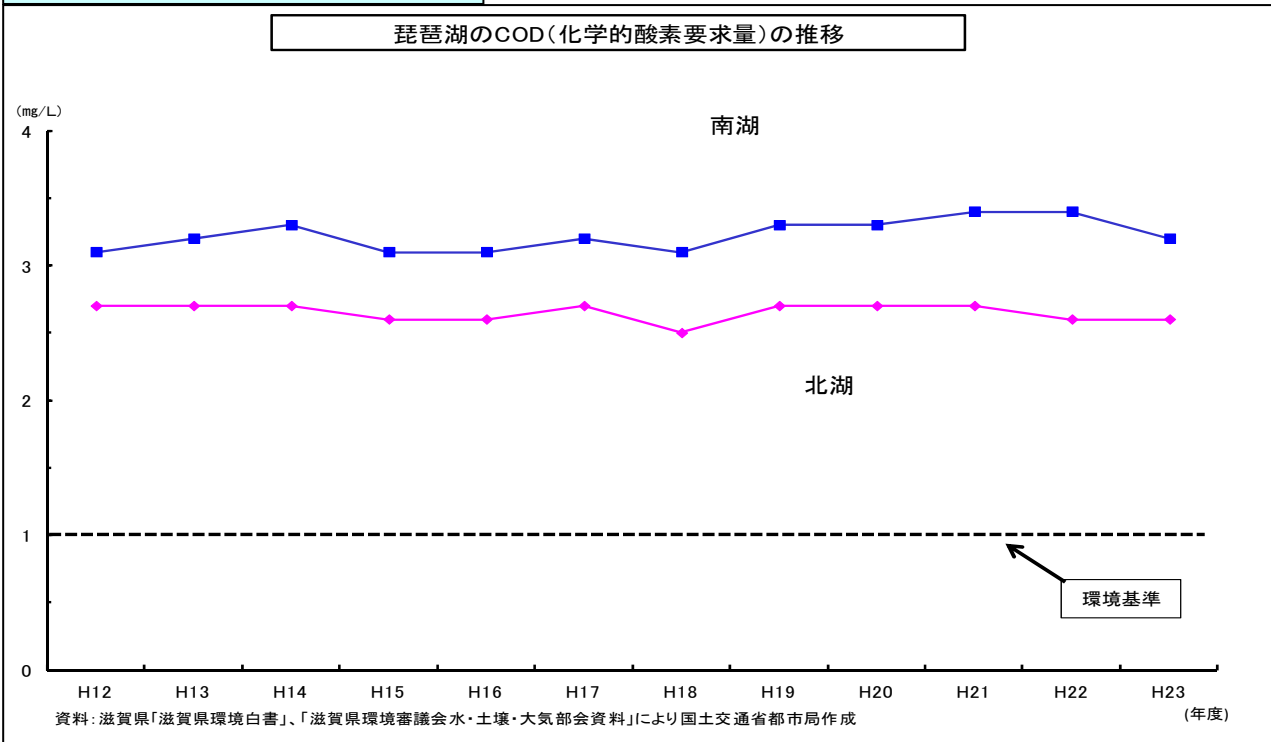
マザーレイクフォーラム円卓会議

提供：滋賀県

図表10 居住環境・通勤環境の状況



図表11 琵琶湖の水質の状況



資料編

(近畿圏整備に係る参考図)

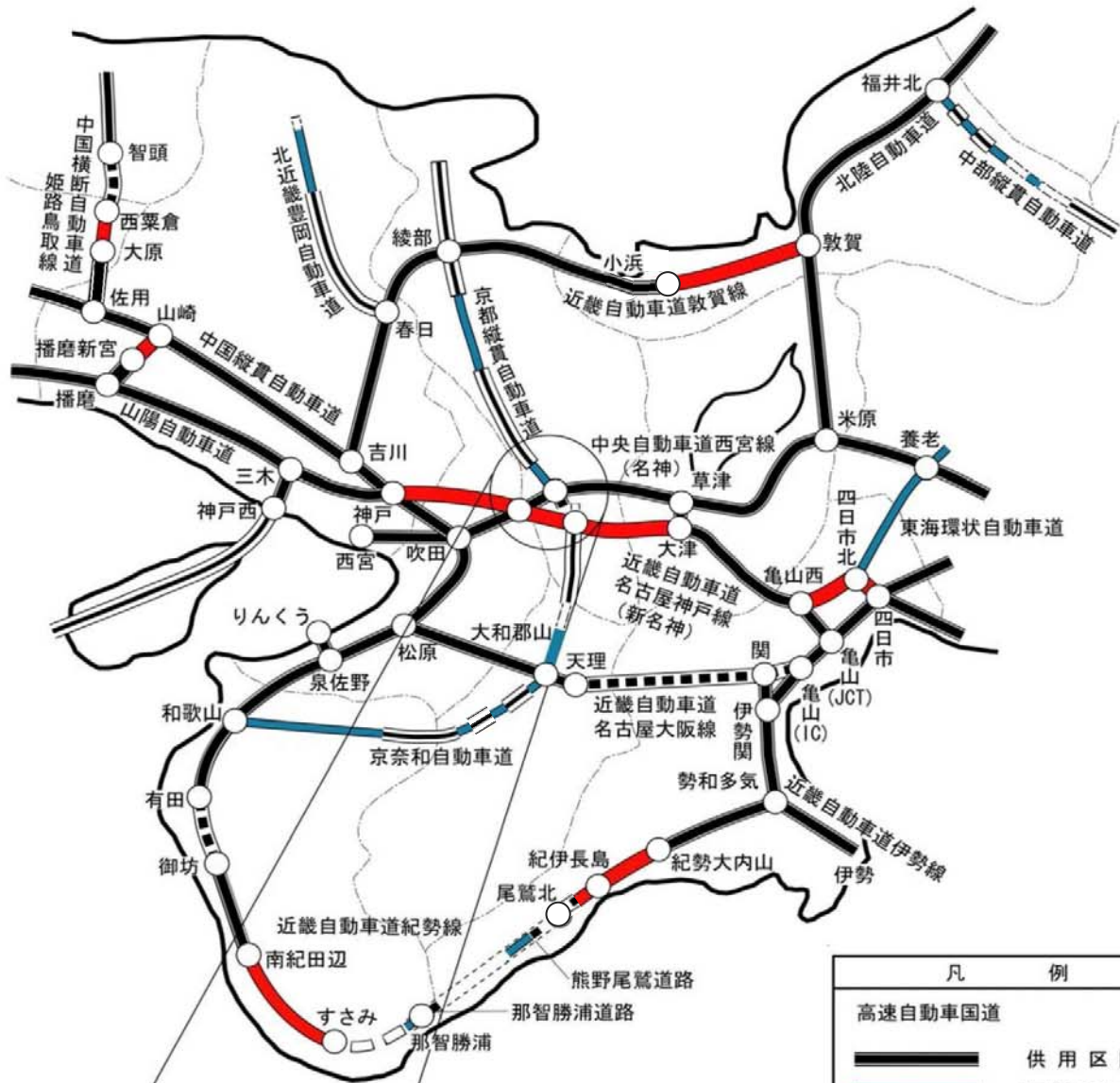
近畿圏における社会資本整備の状況

平成23年度末現在



1 道路の整備

(1) 高規格幹線道路





凡 例	
高速自動車国道	
	供用区間
	整備計画区間
	基本計画区間
	予定路線区間
一般国道自動車専用道路	
	供用区間
	事業中
	計画中
高速自動車国道に並行する自専道	
	供用区間
	事業中

※ 平成23年度末時点。
 ※ 整備中のIC及びJCT名は仮称。
 ※ 事業中には着工準備中を含む。

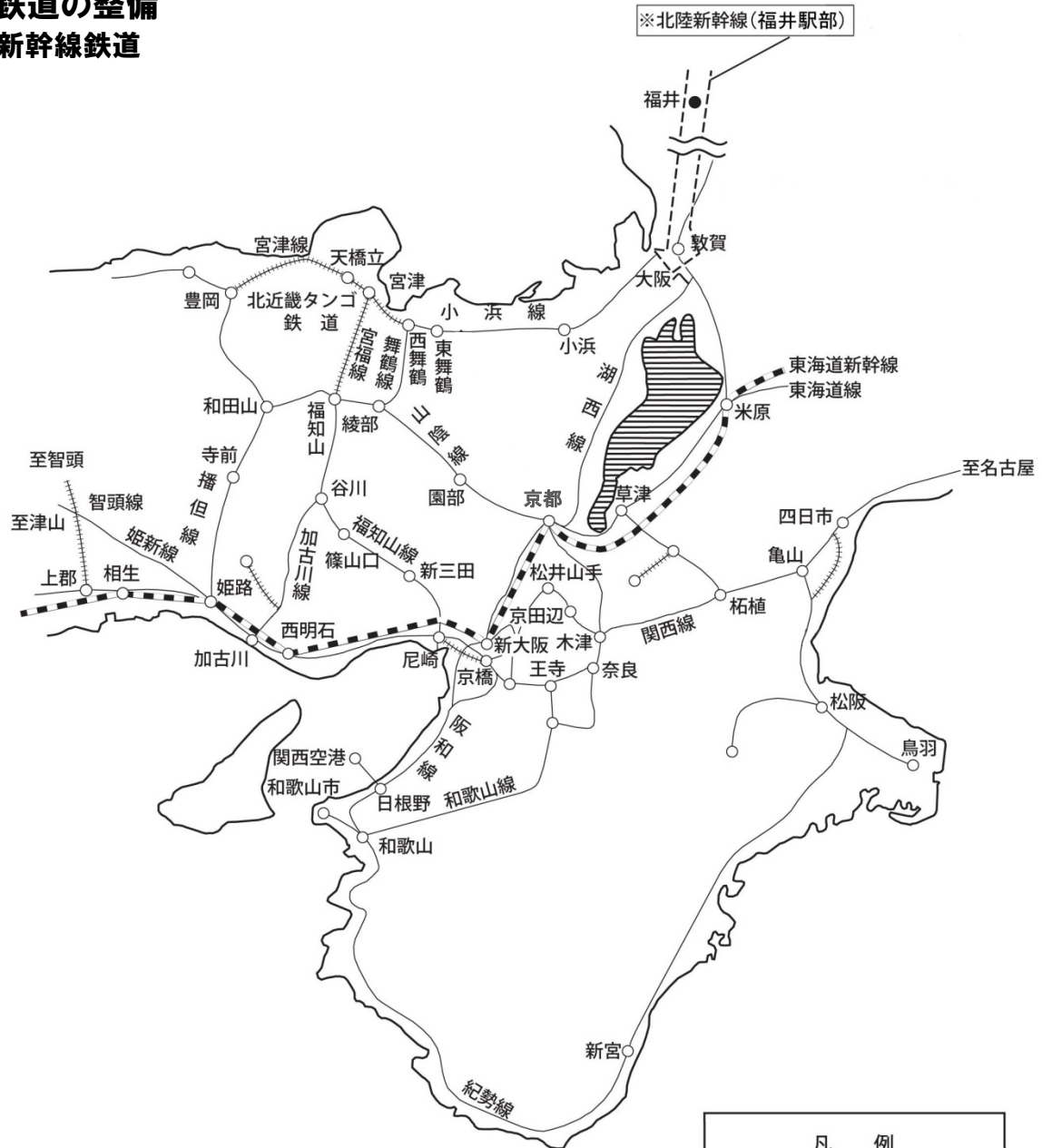
(2)都市高速道路(阪神高速道路)



凡 例	
	供用区間(平成23年度末)
	事 業 中

2 鉄道の整備

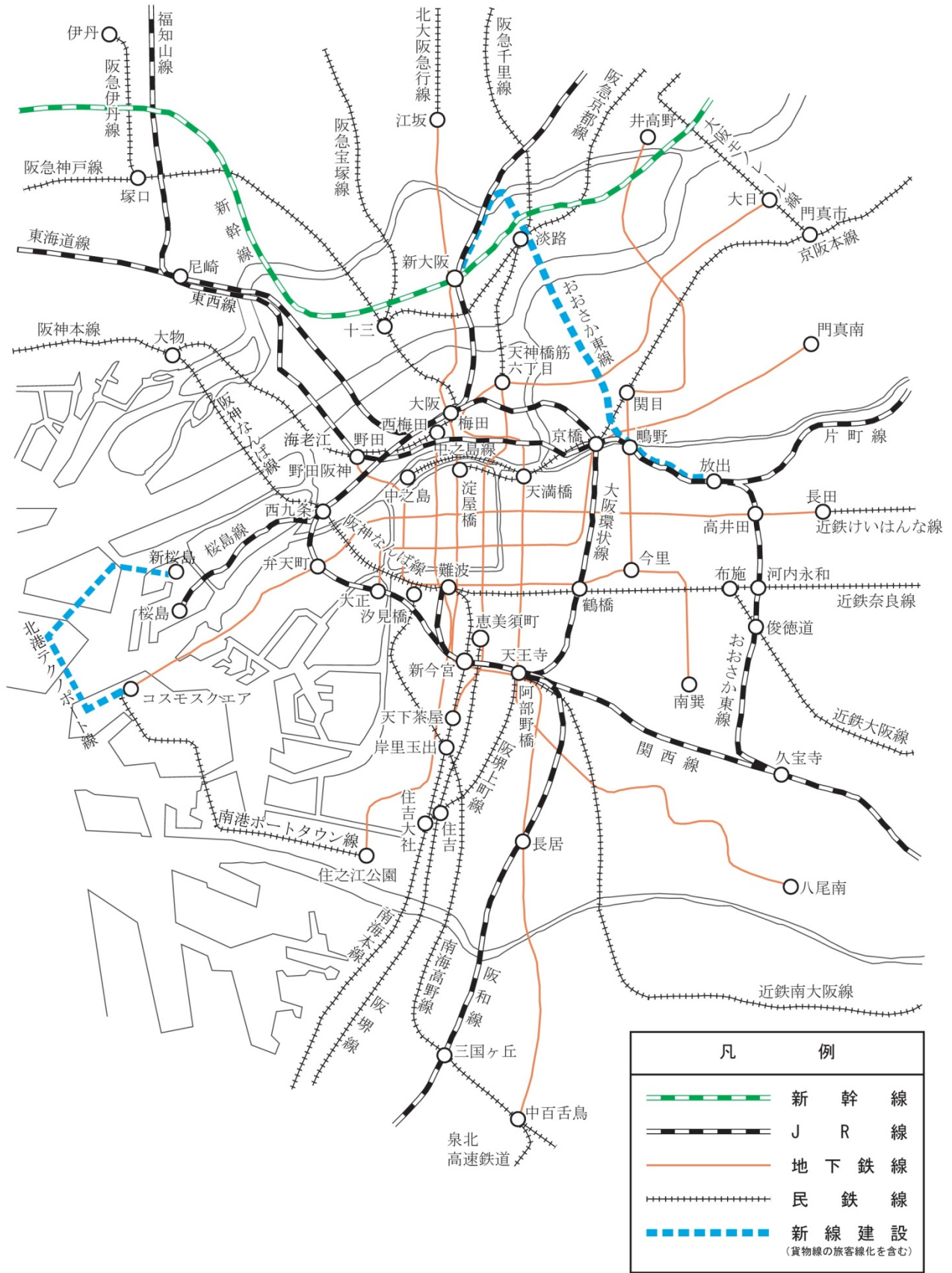
(1) 新幹線鉄道



凡 例	
-----	北 陸 新 幹 線
-----	東 海 道 山 陽 新 幹 線
————	J R 在 来 線
+++++	民 鉄 線

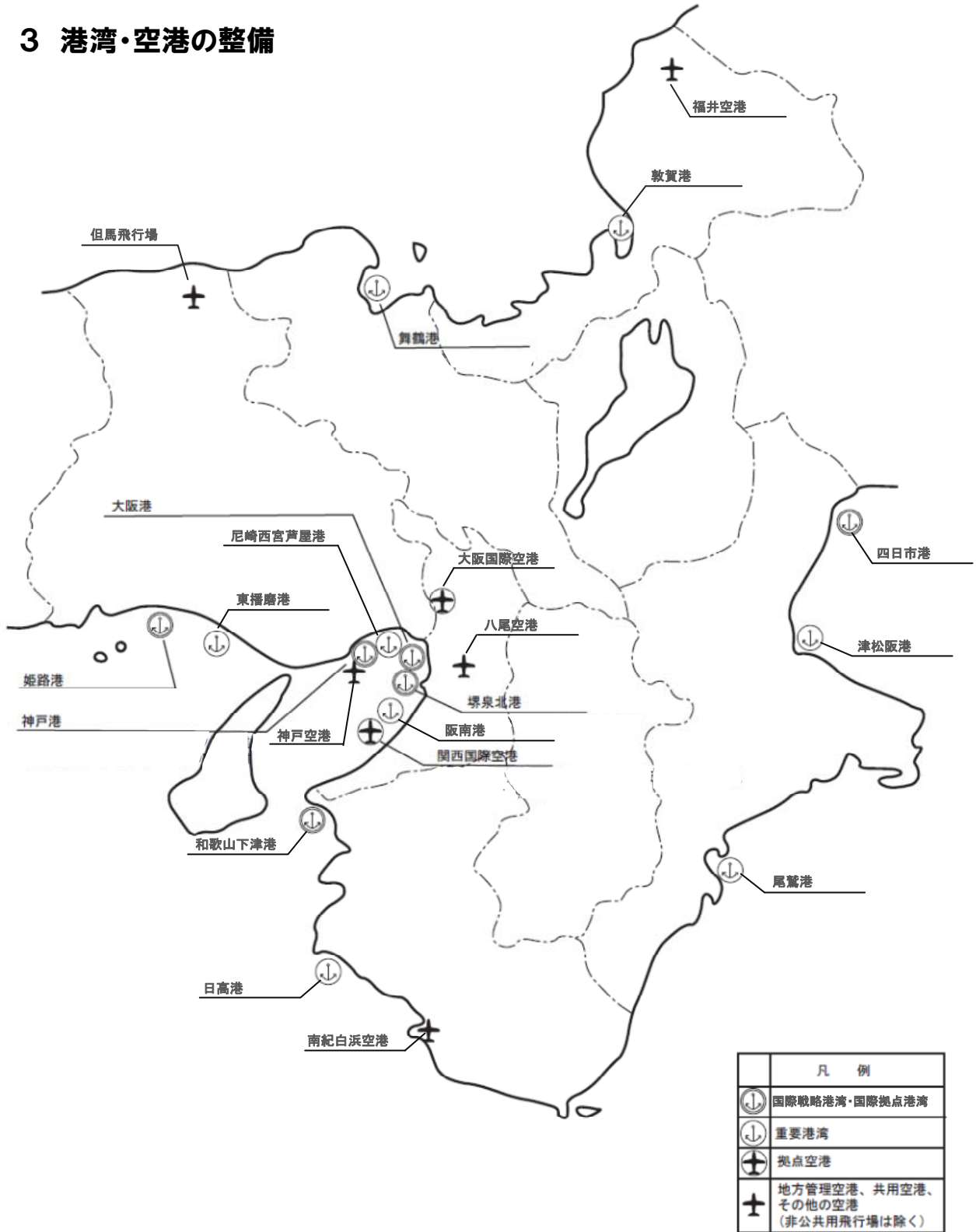
平成 23 年度末時点

(2)在来線鉄道等(大阪周辺)

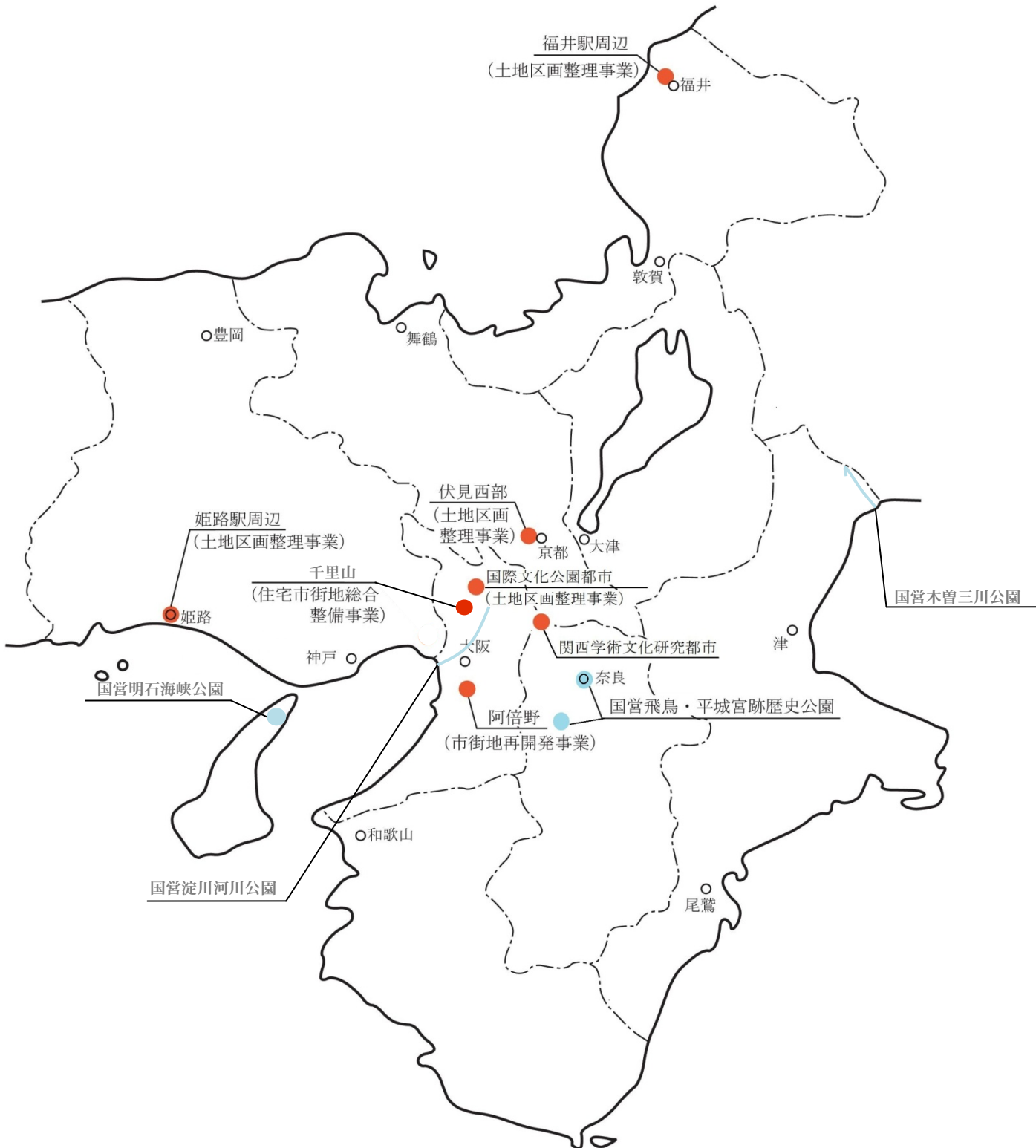


平成 23 年度末時点

3 港湾・空港の整備



4 住宅・市街地・都市公園の整備



5 水資源の開発 河川・海岸等の整備

